

春日

よりそい うけとめ ほつとがへん まっかけづくりサポーター

丹波市社会福祉協議会
地域支えあい通信
春日支所 74-0477
ふくサポ 74-0294

ふくしのお便り

2022. 5月

社協会費へのご理解とご協力をお願いいたします。

- 丹波市社会福祉協議会は、行政や市内の関係機関、自治会等と連携しながら、地域福祉を推進しています。
- 丹波市社会福祉協議会が実践する福祉活動は、市民の皆様や各企業様からご協力いただいた会費や共同募金の配分金、善意銀行への預託金を財源として実施しています。
- 春日地域では、一般会費は自治会を通じてご協力をお願いしています。
(1,500円/世帯)



(社協会費は色々な活動に使われています。
写真左:カフェ支援、写真右:サロン)

一般会費
(1,500円/世帯)
自治会を通じて
お願いしています。

法人会費
(事業所)
(5,000円/口)
支所で受付を
行っています。

春日部地区
国領地区

地域の相談窓口！
よろずおせっかい
相談所つなぎ

- よろずおせっかい相談所つなぎは、みなさんの身近な場所にある各地区の拠点施設に設置しています。
- 春日地域では、春日部荘(春日部地区)と国領ふるさと館(国領地区)にあり、相談内容によって関係機関に繋がります。相談内容は厳守されます。
- お問い合わせは社協春日支所まで。(74-0477)



～ボランティア紹介～

高齢の方と共に・・・車いす介助の補助、お話し相手、見守り活動など

ねんりん・かすがさんは、東部デイサービスセンターなどの事業所で、車いす介助や見守り・声かけ、コーヒータ임のお手伝いをされていました。コロナ禍で施設訪問ができず、苦しい時期の中、活動場所が減ったこともあり、3月末で会を解散されました。会員の方に思い出やお気持ちを聞きました。



高齢者を支援するボランティア講座から立ち上がったグループです。先輩に誘われて活動に参加した会員が多いです。高齢の方とお出かけしたり、お話しすることで、こちらが元気ももらっていました。お買い物の付添いをした時、普段食べられないお寿司を買い、後日おいしかったと笑顔で話されていた。訪問出来なかった間に亡くなった方もおられます。また会える日を楽しみにしていたので残念です。ボランティア活動が楽しかったし、高齢の方から色々なことを教えていただきました。

ねんりん・かすが (平成12年～、現会員11名)

長年にわたり、東部デイサービスを支えていただきありがとうございました。

～地域の相談窓口～ よろずおせっかい相談所(支援センター・相談所・つなぎ)があります！
★心配なこと、気になることなど、誰かに聞いてほしい・・・社協の窓口やお電話でも大丈夫です。

・社協春日支所 74-0477
・ふだんのくらしサポートセンター
・よろずおせっかい支縁センター 74-0294

黒井小学校4年生 出張ふくし教室



「ふくしってなんだろう」というテーマで話をしてきました。「困ってる人を助けたい」「困っていることを聞いてみる」などの感想が出て皆さん真剣に考えてくれました。少子高齢社会で人口減少の進むなかで未来を担う子どもたちに「ふくし」を考えることの大切さが伝わっていればと思います。この授業から、高齢者のことや障害者のことを学ばれるそうです。

出張ふくし教室は自治会やサロンなどに無料で行きますので是非ご利用ください。

善意銀行に寄付された食材が子ども食堂へ



地域の方からのお野菜とわかさ生活からのジュースや食材の寄付があり、「どんぐり食堂」さんのお弁当に使われました。善意銀行でいただいたお野菜などは福祉施設などにお渡ししています。

氷上高校野球部の二人がボランティアで袋詰めをされていました。将来は子ども食堂や誰かの役に立てる事をしたいと言われていました。

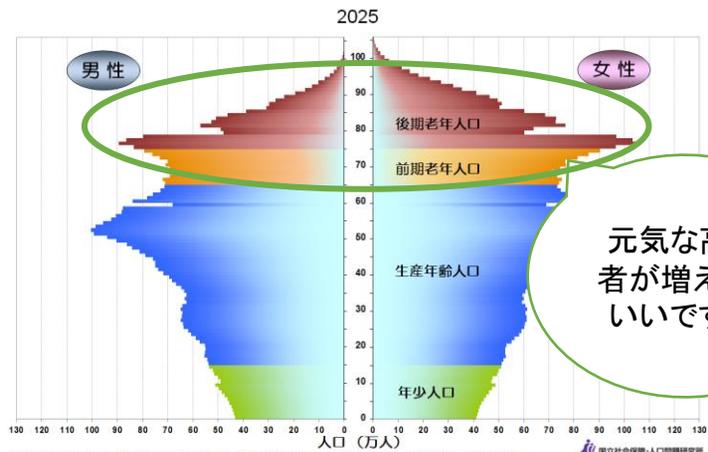
健康寿命って大切ですね(^_^)

西野々いきいき百歳体操の1年目の定期訪問に同行しました。参加者さんから

「いき百に行くようになって、つまづき転倒がへった」

「気を付けようと思って、つま先上げ体操をしている」

「トイレから立つときに体操の動きを意識する」などの筋力の変化・意識の変化の話が聴けました。



資料：1965～2015年：国勢調査、2020年以降：「日本の将来推計人口（平成29年推計）」出生中位(死亡中位)推計。